

Sea Breeze



ショッピングビジネス科卒業イベント



高等専修学校との連携授業



日本文化体験

卒業生の皆さんへ

皆さんお元気ですか。私の方は、去年の2月に新聞でも話題になったC型肝炎で入院、現在も通院治療中です。病気をしてみても初めて健康であることのありがたみが分かりました。是非、皆様も健康に留意され、お仕事に精進されますようお願い申し上げます。

さて、昨年9月に学園創立者である岩谷朝吉が86歳で逝去いたしました。昭和25年、川崎の地に学校を創設し、以後学園の発展と職業教育の振興に努力し、理事長職を後任に託した後も総長として「生涯現役」を貫き、天国に旅立ちました。皆様と共にご冥福を祈りたいと思います。また、学園葬に参列して頂いた皆様には、この場をかりまして厚く御礼申し上げます。

学園の方は、岩谷学園高等専修学



故 岩谷 朝吉 総長

校、横浜簿記テクノビジネス専門学校、そして港北ニュータウンにあるエクレス幼稚園と、現在は3つの学校に発展しています。今後の学園3カ年事業計画では、幼稚園の付帯事業としてペアレントサポートセンター「エクレス子供の部屋」の開設、横浜簿記テクノビジネス専門学校を二校に分割、新しく「岩谷学園アーティスティックB専門学校」として、ショッピング教育や美容分野を充実していく予定になっています。

卒業生の皆様、是非、一度学校を訪問され、時代の変化に対応し変わっていく姿を見て頂きたいと思っております。皆様のおいでを教職員一同心からお待ちしております。

(理事長 岩谷 伸一)



実践実習教育で創造力あるプロを育てる



平成14年度から岩谷伸一理事長のもと、校長に就任いたしました。これまでの教育目標を受け継ぎ発展させて、「楽しく学んでプロになる」をキャッチフレーズに、実践実習教育という新しい教育手法で、新時代のビジネス教育に取り組んでいます。

実践実習教育とは、学生主体でプロジェクトに取り組みながら、総合的な実践スキルを磨く教育手法。学生たちは、意欲的に取り組んで大きな成果を上げています。

急速な変化で先行きが見えない時代にあって、実践実習教育で自ら考え行動できる能力を養い、専門能力を真に活かせるプロフェSSIONALに育てることが私たちの目標です。

卒業生の皆さんには、校名も変わり学科もずいぶん変わって驚かれる方もおられるでしょうが、ビジネス教育の理想は変わっていません。これからも、社会の大きな変化にも負けない、生きたビジネス教育に徹していきますので、ご声援をよろしくお願いたします。7月19日の学園祭にはぜひ学校をお訪ね下さい。(校長 松井 清)